



自衛隊群馬地方協力本部

JAPAN SELF DEFENSE FORCE GUNMA PROVINCIAL COOPERATION OFFICE

伊勢崎興陽高等学校インターンシップ ～学び、そして実践へ～

2等陸曹 武井 健司



自衛隊群馬地方協力本部前橋募集案内所（所長 2等陸尉 土屋 章）は、令和6年12月12日、陸上自衛隊新町駐屯地において、駐屯地広報及び、第12施設隊第2小隊の支援を受け、群馬県立伊勢崎興陽高等学校の生徒27名及び教諭2名に対し、自衛隊インターンシップを実施した。

インターンシップでは、まず自衛隊の概要について理解してもらうため、所長による「職業ガイダンス」を実施し、生徒達は、自衛隊の職域の広さや、国家公務員としての待遇面の良さ等について、初めて知る事に驚いた様子で、自衛官という職業について学んでいた。

続いて「防災講話」では、所長の従事した災害派遣現場での多くの経験からリアルな話を聞き、生徒達は真剣な表情で傾聴していた。

各座学の休憩間に設置した「制服試着コーナー」は生徒達に人気で喜んでもらう事が出来た。

昼は隊員食堂での「体験喫食」を挟み、午後は午前中の「防災講話」で学んだ「土のう作成及び土のう積み」の実習を行った。

実習では、自衛隊らしく所長から生徒達に対し「任務付与」が行われ、それぞれの班ごと協力し、示された規模の土のうを作成して土のう積みを行った。生徒達は、事前に示された「着眼」を意識して一生懸命に協力して取り組み、一つの目標に向かい集団で事を成す達成感や仲間の大切さについて実習を通じて学んだ。

生徒達からは、「自衛隊もいいかも!と思いました。」「1日があつという間で、楽しかったです。」との感想をいただいた。

前橋募集案内所では、今後も、地域・学校との連携を深め、あらゆる機会を通じて、より多くの生徒や先生に自衛隊の魅力を発信していく。

